

頭痛
齒痛

トイソク

第②類医薬品



NIHON IYAKUHIN SEIZO CO.,LTD.

医薬品

歯痛 頭痛 トンブツ

〔効能・効果〕

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・腰痛・神経痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

〔用法・用量〕

15才以上 ----- 1回1包
1日1回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用すること。
◎用法及び用量を厳守すること。

〔成分・分量〕 1日量1包(850mg)中

日局 アスピリン ----- 680mg

日局 無水カフェイン ----- 120mg

添加物: パレイシヨデンブ

1包量(850mg) 2包入 ¥200.

注 意

1. 次の人は服用しないこと。
(1)本剤による過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、浮腫等)を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3)15才未満の小児。
2. 服用に際しては、使用上の注意をよく読むこと。
3. 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

配置期限

Lot.



日本医薬品製造株式会社

奈良県御所市大字古瀬18番地

この文書は、本剤をご使用になる前に必ずお読み下さい。
又、ご使用になる間は、いつでも読めるように保管しておいて下さい。

歯痛頭痛トンプク 使用上の注意

してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
- 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3) 15才未満の小児。
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれかの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
 3. 服用時は飲酒しないこと
 4. 長期連用しないこと

相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ティーアスジョン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。

- ぜんそく
- (2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合
<用法及び用量に関する注意>

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- 保管及び取扱い上の注意
- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
 - (2) 小児の手の届かないところに保管すること。
 - (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。

日本医薬品製造株式会社

東京都調布市古瀬18番地 TEL.0745(67)0015